

すごい鳥取市



発表資料	
平成27年7月3日	
担当課 (担当者)	広報室 (藤原)
電話 (内線)	0857-20-3159 (2328)

「すごい！鳥取市」シーズン2 が始動します！

SEASON 2 では、政府が推進する地方創生の一環である「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、これまでの「すごい！鳥取市」を周知するための取り組みから、「すごい！鳥取市」を体感・体験していただくための仕組みづくりへステップを進めます。

また、10～20代の若者の参画を促すことで、ふるさと鳥取市への愛着心を醸成し、転出抑制・定住促進の機運を高めるとともに、市外／県外へのさらなる情報発信の強化を目指します。

【今年度の主な実施内容】

① スペシャルサイトに新機能を追加 (7月3日)

投稿機能追加し、ネットユーザーが鳥取市の魅力を発掘・発信できるようにします。その他、プロが撮影した写真の掲載やイベント告知板の追加などを行い、**本市のさらなる魅力を全国に発信**していきます。

※投稿された内容は担当部署による選定のうえ、サイト内で随時紹介する予定です。

② 高校生、大学生と巡る「すごい！鳥取市」撮影会開催 (7月26日)

気鋭の若手写真家 浅田政志氏と、市内の高校・大学の写真部に所属する学生・生徒が、「すごい！ネタ」を撮影して巡る催しを開催します。

プロの指導が受けられる貴重な機会を通じて、**ふるさとの魅力を参加者に肌で感じてもらう**ことが目的です。

③ 「すごい！鳥取市」公式フォトガイドブックの制作・出版 (10月末予定)

本市の「すごい！ネタ」100を浅田氏が撮り下ろし。写真に解説を加え、クーポン付きのガイドブックとして全国の有名書店で販売します。

鳥取市の歩き方、暮らし、食など、このフォトガイドブック片手に、「**旅行客がすごネタを巡る**」仕様となっています。本誌の購入をきっかけに**鳥取市への誘客を促進**します。

④ 都内でのフォトガイドブック出版記念イベント (11月上旬予定)

メディア向けのPR発表会とともに、浅田氏がフォトガイドブック制作のために撮影した写真を用いた写真展を開催します。フォトガイドブック発売のニュースをフックにメディア露出を図り、**首都圏でのさらなる知名度アップ**につなげます。

⑤ 鳥商デパートに参加し「すごい！鳥取市」をPR (12月5日～6日)

毎年多くの来場者を集める鳥商デパートで「すごい！鳥取市」写真展及びステージでのPRイベントを実施。**若者の「すごい！鳥取市」の認知度向上とフォトガイドブックの販売促進**を図ります。

【鳥商デパートに“SHIBUYA109ブランド”がやってきます】

鳥商デパートは、企画から仕入れ、販売までを生徒が行う鳥取商業高校の恒例行事です。数年前より、本市が砂の美術館のPR等でこの催しに参加してきたこともあり、今年「すごい！鳥取市」写真展を行う運びとなりました。また、以前より「SHIBUYA109NET」が「すごい！鳥取市」キャンペーンとのコラボを要望していたことを受け、この度、鳥商デパートでSHIBUYA109の商品を取り扱うことになりました。

フォトブックを持って「すごい！鳥取市」を巡る旅に出かけましょう！お得なクーポンも付いています☆



◆ 写真家 / 浅田 政志

1979年、三重県生まれ。

日本写真映像専門学校研究科卒業後、2007年に写真家として独立。

若手写真家の登竜門である木村伊兵衛写真賞の受賞を機に、国内外で幅広く活躍中。浅田政志、梅佳代、川島小鳥が写真界の若手御三家と言われる。

「浅田家」「南予写真NANYO」「くまモン、どこ行くの?」など出版する写真集はどれも話題となっている。ローカルに根付く人たちにフォーカスすることをライフワークとしており、その視点は温かみと、その地域に新しい視点を持ち込み、地域活性化につながる作品を生み出している。

現在、東北での写真洗浄プロジェクトを取材した軌跡である、“アルバムのチカラ”も話題になっている。